

「石川県の人口と世帯」推計結果の要約

令和8年6月1日現在(推計)

(令和7年国勢調査速報集計結果に基づく推計)

デジタル推進監室県庁デジタル推進課
統計情報室人口労働グループ 熊谷
内線 3759 外線 225-1344

令和8年5月中(5月1日から5月31日まで)の自然動態及び社会動態により推計した人口と世帯について、結果を要約すると次のとおりである。

・人口・・・1,081,748人
男性 526,793人 女性 554,955人
前月比 560人 (0.05%)の減少
・世帯数・・・478,504世帯
前月比 212世帯 (0.04%)の増加

1 人口

前月比 560人(0.05%)減少

県人口・・・1,081,748人

- ・男性 526,793人 女性 554,955人
- ・前月比 560人 (0.05%)の減少

2 人口増減の要因

前月比 自然増減・・・△666人、社会増減・・・106人

- ・自然動態・・・出生者数 432人、死亡者数 1,098人で、666人の減少
[増加した市町・・・野々市市(5人)]
[減少の多かった市町・・・金沢市(△195人)、加賀市(△61人)、白山市(△59人)]
 - ・社会動態・・・転入者数 2,782人、転出者数 2,676人で、106人の増加
[増加の多かった市町・・・金沢市(176人)、加賀市(99人)、白山市(17人)]
[減少の多かった市町・・・輪島市(△38人)、能登町(△33人)、志賀町(△27人)]
- ※① 自然動態・・・自然増減(出生者数から死亡者数を差し引いたもの)の状況
② 社会動態・・・社会増減(転入者数から転出者数を差し引いたもの)の状況

3 市町別人口

前月比 3市で人口増加、8市8町で人口減少

- ・3市で増加
増加したのは、加賀市(38人)、野々市市(15人)、かほく市(5人)の3市である。
[増加率の大きい市町:加賀市(0.07%)、野々市市(0.03%)、かほく市(0.01%)]
- ・8市8町で減少
減少したのは、輪島市(△81人)、七尾市(△76人)、能登町(△61人)等の8市8町である。

このうち、先月に引き続き減少しているのは、輪島市、七尾市、能登町等である。
 [減少率の大きい市町：珠洲市 (△0.56%)、能登町 (△0.49%)、輪島市 (△0.47%)]

4 世帯数

前月比 212世帯(0.04%)増加

- 県世帯数・・・478,504世帯
 ・前月比 212世帯(0.04%)の増加
 ・1世帯当たり人員 2.26人(前月と変化なし)

5 地域別人口

(令和8年6月1日現在)

地域	人口	構成比	対前月比	
			増減数	増減率
総数	人 1,081,748	% 100.0	人 △ 560	% △ 0.05
南加賀	215,386	19.9	△ 63	△ 0.03
石川中央	718,866	66.5	△ 69	△ 0.01
羽咋郡市	45,147	4.2	△ 112	△ 0.25
七尾鹿島	58,428	5.4	△ 108	△ 0.18
奥能登	43,921	4.1	△ 208	△ 0.47

- 南加賀：小松市、加賀市、能美市、能美郡
 石川中央：金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡
 羽咋郡市：羽咋市、羽咋郡
 七尾鹿島：七尾市、鹿島郡
 奥能登：輪島市、珠洲市、鳳珠郡

市町別人口の順位 (令和8年6月1日現在)

順位	市町名	人口(人)	順位	市町名	人口(人)
1	金沢市	452,762	⋮		
2	白山市	108,798	15	能登町	12,319
3	小松市	102,878	16	宝達志水町	10,847
4	野々市市	58,772	17	珠洲市	7,927
5	加賀市	58,248	18	穴水町	6,386
⋮			19	川北町	5,866

この公表内容は、下記の石川県統計情報室ホームページでご覧いただけます。
 「いしかわ統計指標ランド」 <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>